



お知らせ

令和4年第1回津市議会定例会

議会事務局

☎229-3222 📠229-3337

と き

本会議…3月3日(木)・11日(金)・
14日(月)～16日(水)・29日(火)
常任委員会…3月18日(金)建設水
道、22日(火)教育厚生、23日(水)
経済環境、24日(木)総務財政
いずれも10時～

ところ 津市議会議場

※日程などは、変更になる場合があります。

※会議の様様をインターネットで
配信しているほか、ケーブルテ
レビ津市行政情報番組でも録画
放送を行っています。

詳しくは津市議会ホームページ

または議会事務局でご確認ください。

📠津市議会

検索

犬や猫を飼っている皆さんへ

環境保全課

☎229-3282 📠229-3354

ペットの飼い主になることは、
そのペットに対して最後まで愛情
と責任を持つということです。し
かし、身勝手な飼い方によるペッ
トの苦情やトラブルが増えていま
す。周りに迷惑を掛けないため
にもマナーを守りましょう。

犬を飼うときは

- 放し飼いは絶対にしない。散歩
は犬を制御できる人が行い、
リードは短めにする
- 排せつはなるべく家でするよう
しつけをし、散歩中のふんは必

ず持ち帰る。尿は水で流すなど
して衛生的に処理する

- 鳴き声や臭いなどで近隣に迷惑
を掛けない

猫を飼うときは

- 交通事故、感染症などの危険か
ら守るため室内飼いに努める
- ※近隣敷地内でふん尿をしたり、
庭を荒らしたりするなどの近隣
トラブル防止にもつながります。
- むやみに猫を増やさないために
不妊・去勢手術をする



シリーズ 人権

第96回



壁をつくっていたのは

私が初めて外国人と接したのは、小学5年生の時、所属していたサッカークラブに外国人のAさんが入ってきたのがきっかけでした。当初、彼は日本語があまり得意ではなく、クラブの雰囲気になく溶け込めていない様子でした。このサッカークラブには他に外国人の子どもはおらず、また、今でこそ多くの小学校で外国人の子どもを見かけますが、当時私が通っていた小学校にもいなかったように思います。私は彼とどう接してよいのか分からず、距離を置いてしまっていました。

そんな折、監督の知り合いのBさんが練習を見に来てくれることになりました。その日は紅白戦をすることになり、私はAさんと同じチームでした。その試合中にAさんがゴールを決めた時、Bさんが「Bien! (ビエン)」と声を掛け、拍手をしました。その声を聞いたAさんは嬉しそうに笑い、ハイタッチをしていました。

試合が終わった後、私はBさんに「Bien」 と

はどういう意味なのかと聞いてみました。

「Bien」とはスペイン語で「上手だね」という意味なのだそうです。BさんはAさんがスペイン語圏にルーツを持つことを知り、試合中にスペイン語で話し掛けたのです。

当時を振り返ってみると、「外国人だから」「日本語が話せないから」と先入観を持って、壁をつくってしまっていたように思います。しかし、Bさんはいとも簡単にその壁を乗り越え、Aさんとコミュニケーションを取っていました。私は当時の様子を思い返して、日本人と外国人の壁は、自分の意識次第で乗り越えられるのではないかと感じています。

グローバル化が進む現在、多種多様な言語・文化を持つ人と接する機会が増えていきます。皆さんもその様な場面に出くわすことが多くなっているのではないのでしょうか。私もBさんのように、相手を一人の人間として理解・尊重し、壁をつくらず接することができたらと思います。

(20代・男性)